

令和6年度インバウンドコンテンツ造成支援事業

公募説明会 同時開催 インバウンド勉強会

～茨城県ならではのインバウンドに響くコンテンツづくりとその進め方～

アフターコロナにおけるインバウンドや富裕層の観光需要を効果的に取り込み、地域の「稼ぐ力」を向上させるため、茨城県では令和6年度インバウンドコンテンツ造成支援事業を実施します。本事業を活用し茨城県のフラッグシップとなるコンテンツの造成に取り組んでいただき、県とともに販路開拓や海外プロモーションなどでインバウンド誘客を目指します。

今回、本事業の説明会とあわせてインバウンド勉強会を開催し、有識者から、茨城県におけるインバウンド誘客の必要性と効果や、「茨城県の卓越点」、「茨城県の勝ち筋」とインバウンドに響くコンテンツを作る際のアプローチを解説します。

本事業に関する情報収集とあわせて、皆様の事業に有用な学びの機会にもなりますので、是非ご参加ください。

【開催日時】 令和6年6月5日(水)
14:00～16:20 (開場 13:30)

【会場】 茨城県立歴史館 講堂
(〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15)

【形式】 会場又はオンライン

※オンライン参加のURLは、
お申込頂いた方に事前にお送りいたします。

【申込】 申込フォーム(右記QRコードまたは下記URL)からお申込み下さい。

<https://forms.gle/BjcuZFrjyfLB1Pjw7>

申込締切:6月4日(火)12:00



(公共交通機関の場合):JR常磐線 水戸駅下車
北口4番バス乗り場から「桜川西団地」行きなど
偕楽園方面行き「歴史館偕楽園入口」下車 徒歩2分



▲申込フォーム

【主なプログラム】

はじめに	開会あいさつ
第1部 インバウンド 勉強会	○昨年度造成コンテンツの概要・効果紹介
	基調講演「茨城県でインバウンドに売れる！稼げる！コンテンツ」 (青木 理恵 WAmazing(株)地域連携部 部門長)
	質疑応答 ※ フロアからまたは事前アンケートで頂いた質問への回答
	休憩
第2部 公募説明会	○事業趣旨
	○事業内容と応募方法の説明 (事業の流れ/事務局の伴走内容/提出書類や提出方法 など)
	質疑応答

【講演者プロフィール】



青木 理恵 氏 (WAmazing(株) 地域連携部部門長)

東京外国語大学卒業後、旅行ガイドの編集・ライターを経験し、2006年に(株)リクルートに中途入社。旅行情報誌「じゃらん」の編集デスクやアプリ「週刊じゃらん」の立ち上げなどを経験後、じゃらんリサーチセンターへ異動。研究員として「若者旅行需要創出研究」の企画・運営に7年以上従事したのち、当社を加藤らとともに共同創業。2020年4月、地域活性を担う「地域連携部」の立ち上げを行った後、プランナー兼ディレクターとして調査・戦略策定やプロモーション、コンテンツ造成等様々な事業に携わり、2022年4月より現職。

【お問合せ先(開催主体)】

茨城県インバウンドコンテンツ造成支援事業 コーディネート事務局

担当:株式会社オリエンタルコンサルタンツ 中園・長谷澤・湯舟・佐藤

E-mail:iba-con@oriconsul.com / TEL:03-6311-7867 / (携帯)080-5451-1761